

地元企業の景況 第52号

郡上市八幡町新町961番地
八幡信用金庫
総務・企画本部
TEL (0575) 65 - 3407
FAX (0575) 66 - 2252

< 業況判断 >

今期業況悪化するも、来期は小幅改善の見通し

業況判断図（業種ごとの業況を表情図で示しました。）

今期（平成20年1～3月期）

1. 今期の業況判断D.I.は 48.2と前期（平成19年10月～12月期）32.4に比べ15.8ポイント悪化。
2. 飲食業、建設業で改善が見られたものの、不動産業で横這い、農業、サービス業、小売業、製造業、卸売業で悪化。地域内の業況は依然として厳しい状況。

来期（平成20年4～6月期）

1. 来期の業況判断D.I.は 44.4と今期 48.2に比べ3.8ポイント改善予想。
2. 製造業、建設業、飲食業で悪化するも、不動産業で横這い、卸売業、農業、サービス業、小売業で改善予想。

業種	時期 前期 H19年 10～12月	今期 H20年 1～3月	来期 H20年 4～6月
製造業			
卸売業			
小売業			
飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			
農業			
全業種			

きわめて不振 DI < 30	不振 30 DI < 15	やや不振 15 DI < 0	まあまあ 0 DI < 15	好調 15 DI < 30	特に好調 30 DI

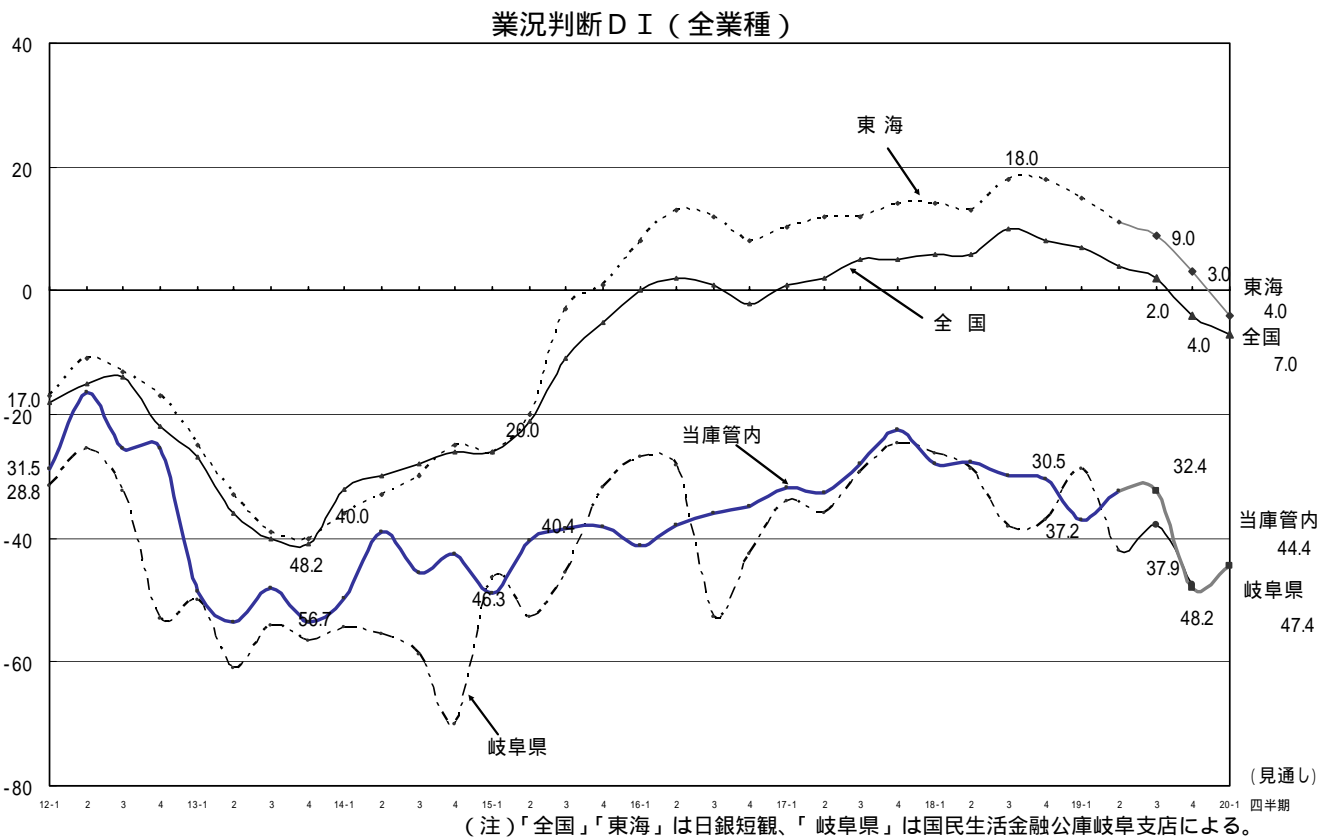
調査概要

- 調査目的 郡上市・下呂市・高山市・大野郡白川村の当金庫取引先を中心とした景気動向
- 調査対象 当金庫取引先 234先
(郡上市201社 下呂市19社 高山市・大野郡白川村14社)
- 調査時期 平成20年1月1日～3月31日
- 調査時点 平成20年3月24日時点
- 回収状況 配付数 234先(うち回収数187先) 回収率 79.9%
- 調査項目 (1)業況判断 (2)売上高・受注額 (3)採算水準 (4)資金繰り
(5)製品(商品)在庫 (6)設備投資 (7)経営上の問題点 (8)業況の回復時期
- 補足調査 製造業、小売業の「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期との比較
- 参考資料 有効求人倍率について
- 調査方法並びに注意事項
- ・アンケート項目毎の増加(上昇・好転等)企業割合と減少(低下・悪化等)企業割合の差による数値判断...D.I.(ディフュージョン・インデックス)
 - ・数値のほかグラフも掲載致しました。
 - ・比率に関しては小数点第2位を四捨五入しております。
 - ・建設業に関しては、「売上、受注」項目において「受注」として別掲扱いとしております。

1. 業況判断

全業種の業況判断D.I.(良い-悪い)は、今期(平成20年1~3月期) 48.2と前期(平成19年10~12月期)に比べ15.8ポイントと大幅悪化となりました。業種別では、飲食業で6.5ポイント、建設業で0.5ポイント改善が見られたものの、不動産業で横這い、農業、サービス業、小売業、製造業、卸売業で悪化となりました。地域内の業況は依然として厳しい状況が続いています。

来期(平成20年4~6月期)の業況判断見通しは、製造業、建設業、飲食業で悪化の見通しですが、不動産業で横這い、卸売業で30ポイント以上の改善をはじめ、農業、サービス業、小売業で改善の見通しとなっており、その結果、予想業況判断D.I.は44.4と3.8ポイントの改善予想となっています。しかし、平成16年4~6月以来の40.0割れの状態に依然変わりはありません。



業況判断

(%)

業種	H19年10月~12月(前期)				H20年1月~3月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I
製造業	28.6	33.9	37.5	8.9	22.8	29.8	47.4	24.6	22.8	24.6	52.6	29.8
卸売業	20.0	20.0	60.0	40.0	21.4	14.3	64.3	42.9	28.6	35.7	35.7	7.1
小売業	14.8	24.1	61.1	46.3	3.8	26.4	69.8	66.0	1.9	35.8	62.3	60.4
飲食業	9.1	18.2	72.7	63.6	0.0	42.9	57.1	57.1	7.1	28.6	64.3	57.2
サービス業	21.4	35.7	42.9	21.5	0.0	28.6	71.4	71.4	0.0	42.9	57.1	57.1
建設業	10.7	32.1	57.1	46.4	8.3	37.5	54.2	45.9	8.3	33.3	58.3	50.0
不動産業	0.0	66.7	33.3	33.3	16.7	33.3	50.0	33.3	16.7	33.3	50.0	33.3
農業	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	20.0	80.0	80.0	20.0	0.0	80.0	60.0
全業種	18.7	30.2	51.1	32.4	11.2	29.4	59.4	48.2	12.3	31.0	56.7	44.4

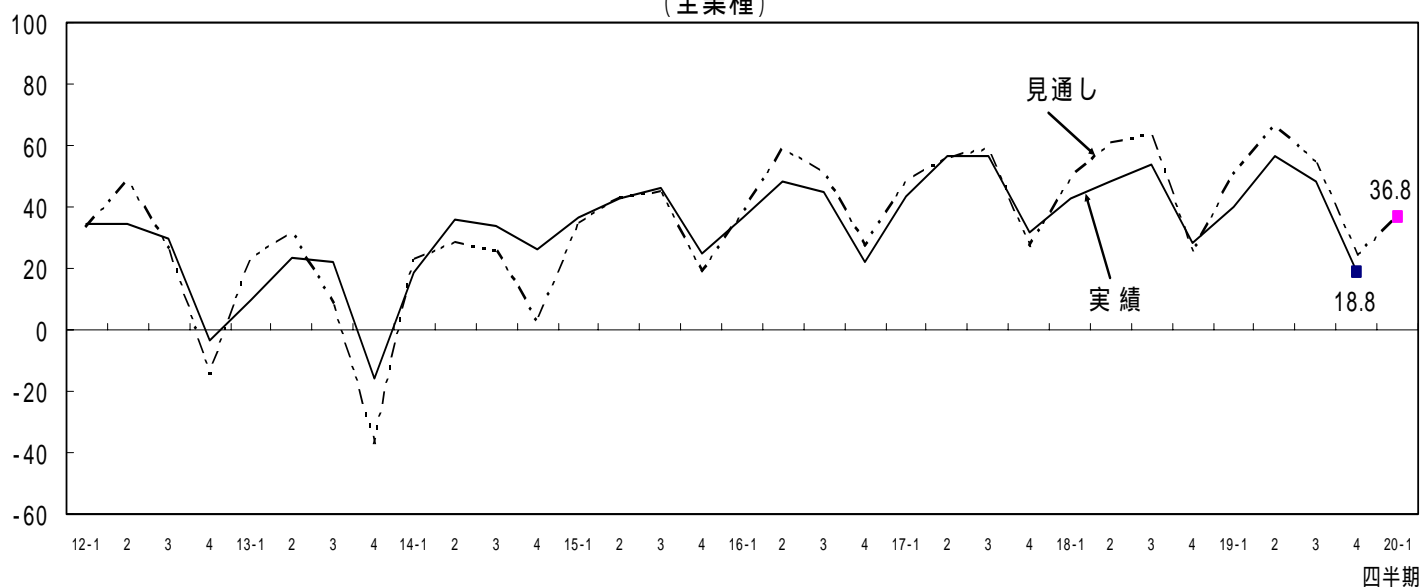
2. 売上・受注

(1) 売上

建設業を除く売上額判断D.I.(増加-減少)は、今期18.8と前期48.4に比べ29.6ポイント悪化となりました。業種別では、飲食業、不動産業で30ポイント以上それぞれ改善をみた一方、農業、製造業、卸売業、サービス業、小売業で悪化となりました。

建設業を除く来期の見通しは、強気な見方の不動産業を始め、その他の全ての業種で改善の見通しとなっており、その結果、予想売上額判断D.I.は36.8と今期より18.0ポイントの改善予想となっています。

売上 D I
(全業種)



売上

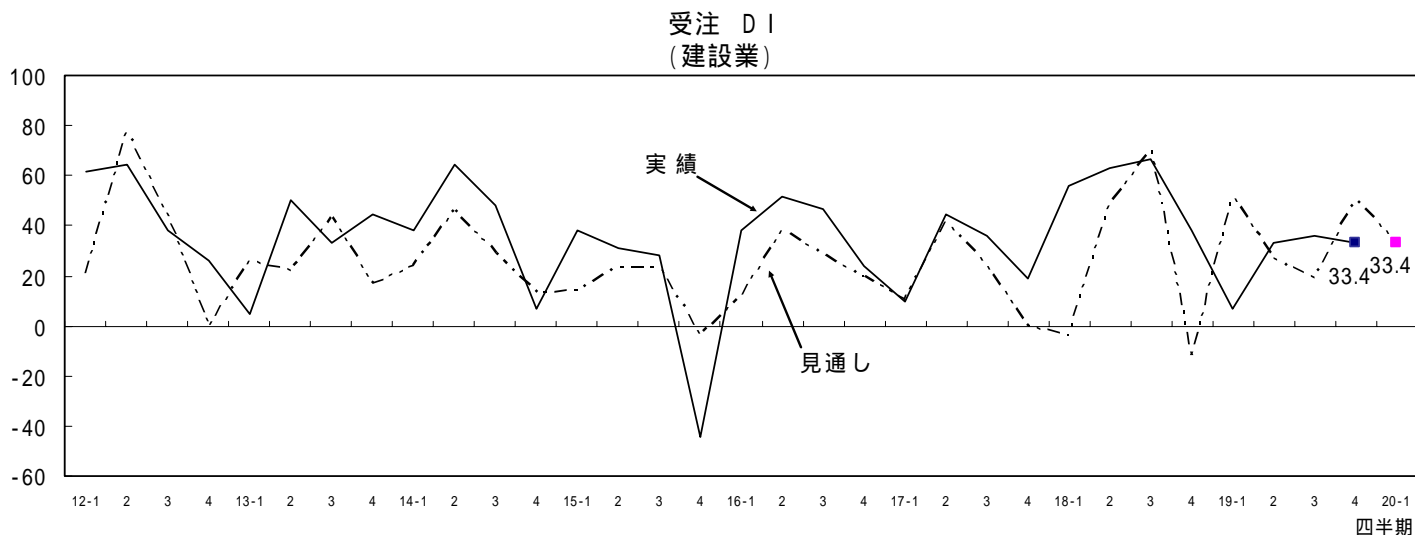
(%)

業種	H19年10月～12月(前期)			H20年1月～3月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
製造業	82.1	17.9	64.2	54.4	45.6	8.8	57.9	42.1	15.8
卸売業	70.0	30.0	40.0	50.0	50.0	0.0	78.6	21.4	57.2
小売業	61.1	38.9	22.2	49.1	50.9	1.8	60.4	39.6	20.8
飲食業	45.5	54.5	9.0	64.3	35.7	28.6	71.4	28.6	42.8
サービス業	64.3	35.7	28.6	50.0	50.0	0.0	64.3	35.7	28.6
不動産業	83.3	16.7	66.6	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
農業	66.7	33.3	33.4	20.0	80.0	60.0	60.0	40.0	20.0
全業種	74.2	25.8	48.4	59.4	40.6	18.8	68.4	31.6	36.8

(2) 受注

建設業（建築工事19先、土木工事13先）の受注高判断D.I.（増加-減少）は、今期33.4と前期35.8に比べ2.4ポイント悪化となりました。

来期の見通しは、土木工事で40.0ポイントの悪化、建築工事で28.6ポイントの改善見通しとなっており、来期の予想受注高判断D.I.は今期と同水準の33.4となっています。



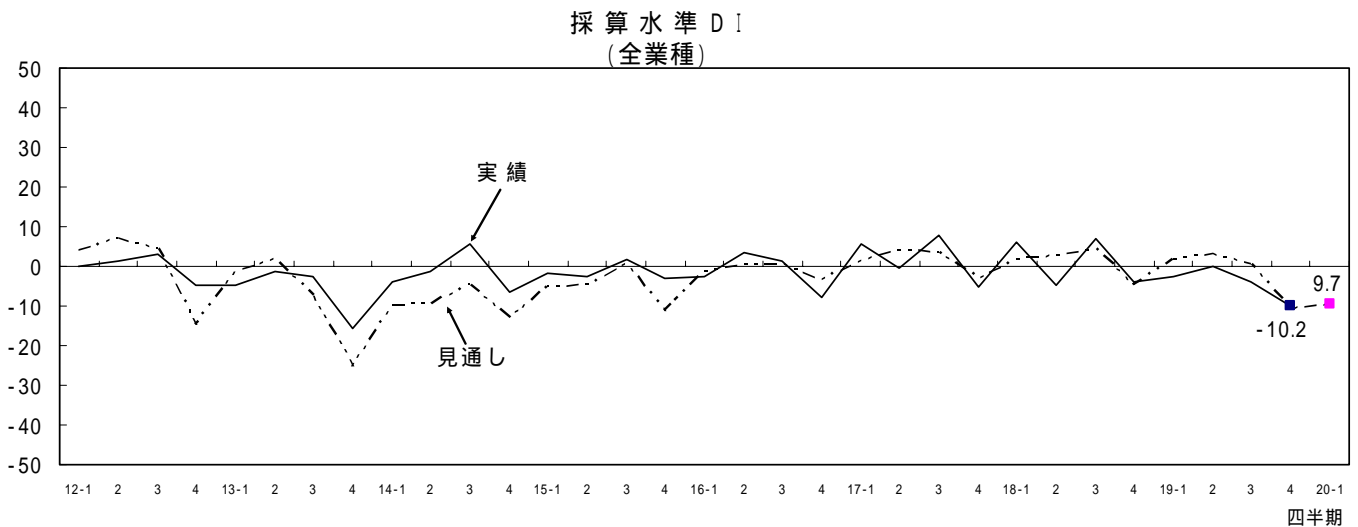
受注 (％)

業種	H19年10月～12月(前期)			H20年1月～3月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
建設業(受注)	67.9	32.1	35.8	66.7	33.3	33.4	66.7	33.3	33.4

3. 採算水準

全業種の採算水準判断D.I.(黒字-赤字)は、今期 10.2と前期 3.9に比べ6.3ポイント悪化し、平成14年第4四半期以来の低水準となりました。業種別では、飲食業、不動産業、サービス業で改善となりましたが、農業、卸売業、製造業、建設業、小売業で悪化となりました。

来期の見通しは、不動産業、製造業で悪化見通しとなっていますが、小売業で横這い、農業、卸売業、飲食業、サービス業、建設業で改善する見通しとなっており、その結果、予想採算水準判断D.I.は 9.7と0.5ポイントの改善予想となっています。



採算水準

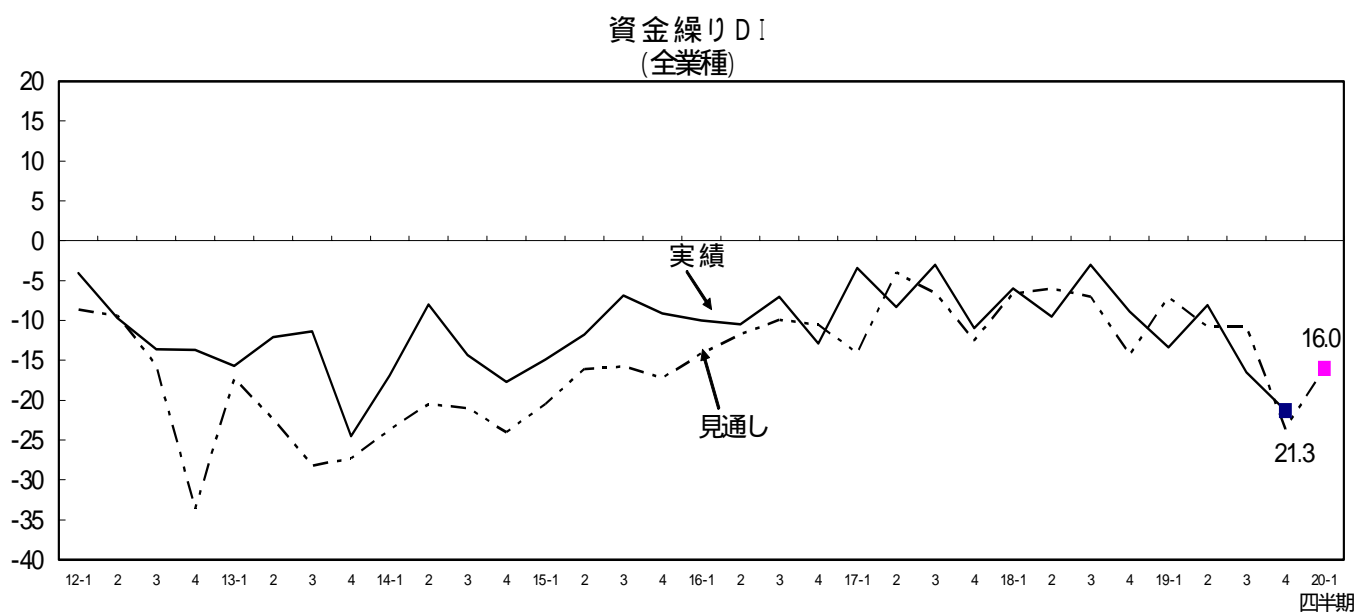
(%)

業種	H19年10月～12月(前期)				H20年1月～3月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	黒字	収支トイ	赤字	D I	黒字	収支トイ	赤字	D I	黒字	収支トイ	赤字	D I
製造業	28.6	57.1	14.3	14.3	26.3	50.9	22.8	3.5	15.8	57.9	26.3	10.5
卸売業	20.0	50.0	30.0	10.0	14.3	50.0	35.7	21.4	21.4	57.1	21.4	0.0
小売業	18.5	53.7	27.8	9.3	18.9	49.1	32.1	13.2	17.0	52.8	30.2	13.2
飲食業	0.0	54.5	45.5	45.5	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	78.6	14.3	7.2
サービス業	14.3	50.0	35.7	21.4	21.4	50.0	28.6	7.2	28.6	42.9	28.6	0.0
建設業	10.7	71.4	17.9	7.2	12.5	58.3	29.2	16.7	8.3	70.8	20.8	12.5
不動産業	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	83.3	0.0	16.7	16.7	66.7	16.7	0.0
農業	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	40.0	60.0	60.0	20.0	40.0	40.0	20.0
全業種	19.2	57.7	23.1	3.9	18.7	52.4	28.9	10.2	16.0	58.3	25.7	9.7

4. 資金繰り

全業種の資金繰り判断D.I.(好転-悪化)は、今期 21.3と前期 16.5に比べ4.8ポイントの悪化となりました。業種別では、不動産業、サービス業、建設業で改善となりましたが、農業、卸売業、製造業、飲食業、小売業で悪化となりました。

来期の見通しは、不動産業、小売業で悪化、サービス業、農業で横這いとなる見通しですが、飲食業、卸売業、建設業、製造業で改善する見通しとなっており、その結果、予想資金繰り判断D.I.は 16.0と5.3ポイントの改善予想となっています。



資金繰り

(%)

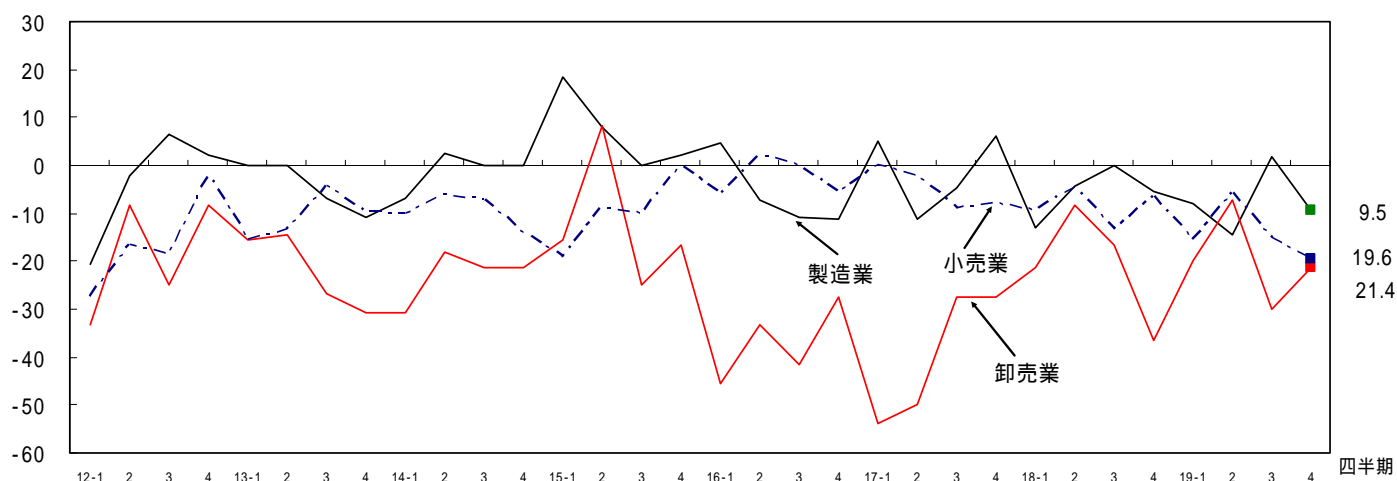
業種	H19年10月～12月(前期)				H20年1月～3月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I
製造業	16.1	69.6	14.3	1.8	8.8	68.4	22.8	14.0	8.8	73.7	17.5	8.7
卸売業	10.0	70.0	20.0	10.0	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	64.3	21.4	7.1
小売業	3.7	64.8	31.5	27.8	3.8	64.2	32.1	28.3	5.7	58.5	35.8	30.1
飲食業	0.0	81.8	18.2	18.2	0.0	71.4	28.6	28.6	0.0	100.0	0.0	0.0
サービス業	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	64.3	28.6	21.5	7.1	64.3	28.6	21.5
建設業	0.0	67.9	32.1	32.1	4.2	62.5	33.3	29.1	8.3	62.5	29.2	20.9
不動産業	0.0	100.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	50.0	16.7	16.6
農業	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0
全業種	7.7	68.1	24.2	16.5	7.0	64.7	28.3	21.3	8.6	66.8	24.6	16.0

5 . 製品(商品)在庫

製品（商品）在庫判断D.I.（不足 - 過大）は、卸売業で 21.4と8.6ポイント改善となりましたが、製造業で 9.5と11.4ポイント、小売業で 19.6と4.5ポイントそれぞれ悪化となりました。

製造業は在庫不足と感じている割合が低下し、過大と感じている割合が上昇しています。卸売業、小売業は不足感、過大感ともに上昇しました。

製品(商品)在庫 D I



製品(商品)在庫

(%)

業種	H19年10月～12月(前期)				H20年1月～3月(今期)			
	不足	適正	過大	D I	不足	適正	過大	D I
製造業	13.7	74.5	11.8	1.9	9.4	71.7	18.9	9.5
卸売業	0.0	70.0	30.0	30.0	14.3	50.0	35.7	21.4
小売業	9.4	66.0	24.5	15.1	13.7	52.9	33.3	19.6

6. 設備投資

設備投資は今期「行った」とする割合は26.2%と前期に比べ0.7ポイント低下しました。

今期の投資目的としては、「機械・設備の新・増設」が16件と最も多く、続いて「車輛」が13件、「事務機器」が10件、「機械・設備の更改」が6件、「事業用土地・建物」が3件、「その他」1件の順となっています。

来期に設備投資を「行う」とする割合は17.1%と今期より9.1ポイント低下する見込みです。

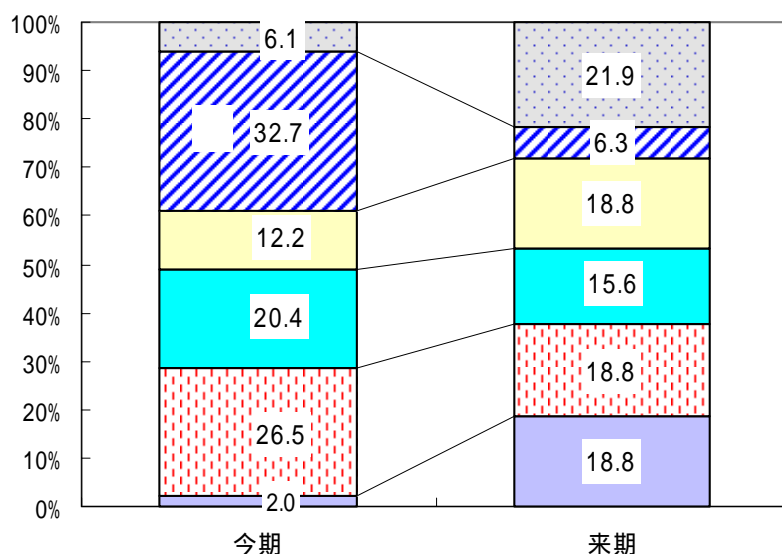
設備投資

(%)

業種	H19年10月～12月(前期)		H20年1月～3月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	行った	行わなかった	行った	行わなかった	行う	行わない
製造業	35.7	64.3	35.1	64.9	19.3	80.7
卸売業	20.0	80.0	21.4	78.6	14.3	85.7
小売業	24.1	75.9	18.9	81.1	17.0	83.0
飲食業	9.1	90.9	14.3	85.7	14.3	85.7
サービス業	21.4	78.6	7.1	92.9	7.1	92.9
建設業	25.0	75.0	37.5	62.5	20.8	79.2
不動産業	50.0	50.0	33.3	66.7	16.7	83.3
農業	0.0	100.0	40.0	60.0	20.0	80.0
全業種	26.9	73.1	26.2	73.8	17.1	82.9

投資目的

区分	H20年1月～3月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	件数	割合	件数	割合
事業用土地・建物	3	6.1	7	21.9
機械・設備の新・増設	16	32.7	2	6.3
機械・設備の更改	6	12.2	6	18.8
事務機器	10	20.4	5	15.6
車輛	13	26.5	6	18.8
その他	1	2.0	6	18.8
合計	49	100.0	32	100.0



7. 経営上の問題点

売上の停滞・減少とする回答割合が43.9%と最も多く、次に利幅の縮小が24.1%、その他8.6%、販売競争激化7.0%、設備・店舗の狭小・老朽化5.3%と続き、景気見通しは依然後退局面にある事を示しています。

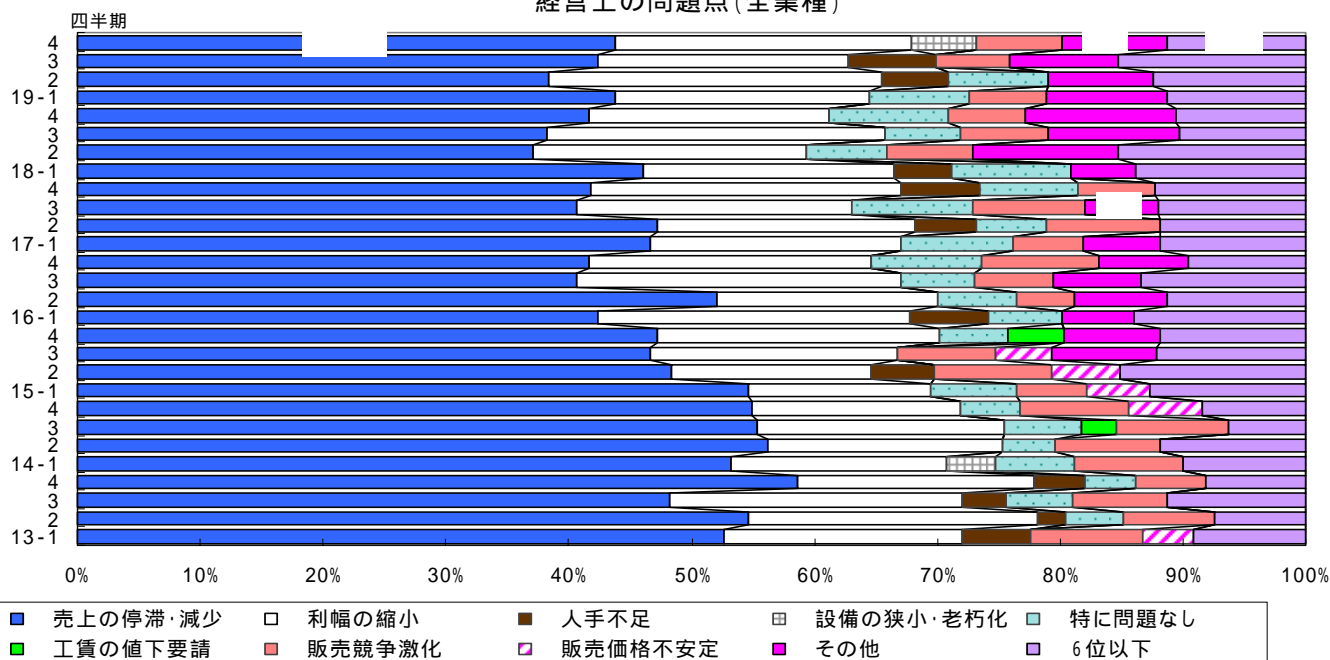
今期も1、2、3位に順位の変動はありませんでした。内容としては、1位の「売上の停滞・減少」は43.9%（前期より1.6ポイント増加）と全業種で1位、また2位の「利幅の縮小」は24.1%（前期より3.8ポイント増加）と全業種で2位となっており、いずれも依然深刻な問題となっています。なお、不動産業では「売上の停滞・減少」、「販売競争激化」、「その他」が33.3%と同率の1位となっています。

経営上の問題点

(%)

業種	1位	2位	3位	4位	5位
製造業	売上の停滞・減少 45.6	利幅の縮小 21.1	問題なし 8.8	人手不足 5.3	設備狭小・老朽化 5.3
卸売業	売上の停滞・減少 57.1	利幅の縮小 14.3	販売競争激化 14.3	販売価格の不安定 7.1	問題なし 7.1
小売業	売上の停滞・減少 39.6	利幅の縮小 28.3	販売価格の不安定 11.3	設備狭小・老朽化 9.4	販売競争激化 9.4
飲食業	売上の停滞・減少 42.9	利幅の縮小 21.4	その他 21.4	設備狭小・老朽化 7.1	問題なし 7.1
サービス業	売上の停滞・減少 57.1	利幅の縮小 14.3	その他 14.3	設備狭小・老朽化 7.1	問題なし 7.1
建設業	売上の停滞・減少 45.8	利幅の縮小 29.2	その他 16.7	販売競争激化 8.3	
不動産業	売上の停滞・減少 33.3	販売競争激化 33.3	その他 33.3		
農業	利幅の縮小 80.0	その他 20.0			
全業種	売上の停滞・減少 43.9	利幅の縮小 24.1	その他 8.6	販売競争激化 7.0	設備狭小・老朽化 5.3

経営上の問題点(全業種)



(%)

区分	16-4	17-1	2	3	4	18-1	2	3	4	19-1	2	3	4
売上の停滞・減少	41.6	46.6	47.2	40.1	40.3	46.1	37.1	38.1	40.0	43.8	38.4	42.3	43.9
利幅の縮小	23.0	20.5	21.1	22.2	24.3	20.4	22.4	27.4	18.8	20.6	27.0	20.3	24.1
その他	7.3	6.3	-	6.0	-	5.4	11.8	10.7	11.8	9.8	8.6	8.8	8.6
販売競争激化	9.6	5.7	9.4	9.0	6.1	-	7.1	7.1	5.9	6.2	-	6.0	7.0
設備の狭小・老朽化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3
販売価格の不安定	9.0	9.1	5.6	9.6	7.7	9.6	6.5	6.0	9.4	8.2	8.1	-	-
特に問題なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人手不足	-	-	5.0	-	6.1	4.8	-	-	-	-	5.4	7.1	-
工賃の値下要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」は6以下を示しています。

8 . 業況の回復時期

業況の回復時期は、「平成20年7～9月」が8.0%と最も多く、次いで「すでに回復」が3.2%となっております。

しかし「わからない」との回答が84.0%と最も多く、依然不透明感は強いものがあります。

業況の回復時期

(先、%)

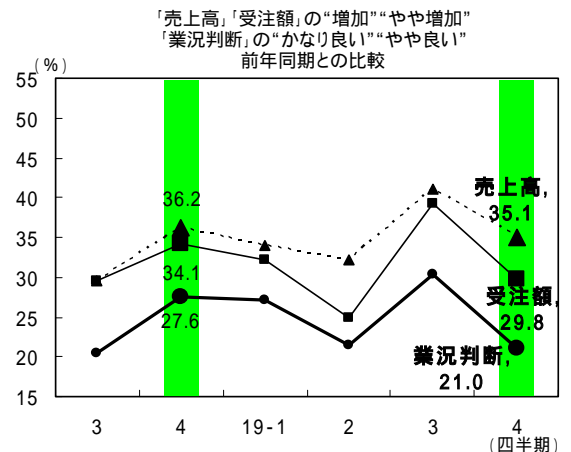
業種	回答企業数	すでに回復	平成20年 4～6月	7～9月	10～12月	平成21年 1～6月	7月以降	わからない
製造業	57	8.8	3.5	5.3	0.0	1.8	0.0	80.7
卸売業	14	0.0	0.0	35.7	7.1	0.0	0.0	57.1
小売業	53	0.0	3.8	7.5	0.0	0.0	1.9	86.8
飲食業	14	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	85.7
サービス業	14	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	92.9
建設業	24	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	91.7
不動産業	6	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	83.3
農業	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全業種	187	3.2	2.1	8.0	0.5	1.6	0.5	84.0

補足調査

製造業、小売業について「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期(第4四半期)との比較調査を毎期実施しております。

製造業の「売上高」では、前年同期(回答数47先)は“増加”“やや増加”の回答が36.2%(17先)に対し、今期(回答数57先)は35.1%(20先)と1.1ポイント減少、「受注額」では同様34.1%(16先)に対し、29.8%(17先)と4.3ポイント減少となっております。「業況判断」では前年同期は“かなり良い”“やや良い”が27.6%(13先)に対して、今期は21.0%(12先)と6.6ポイント減少となっております。

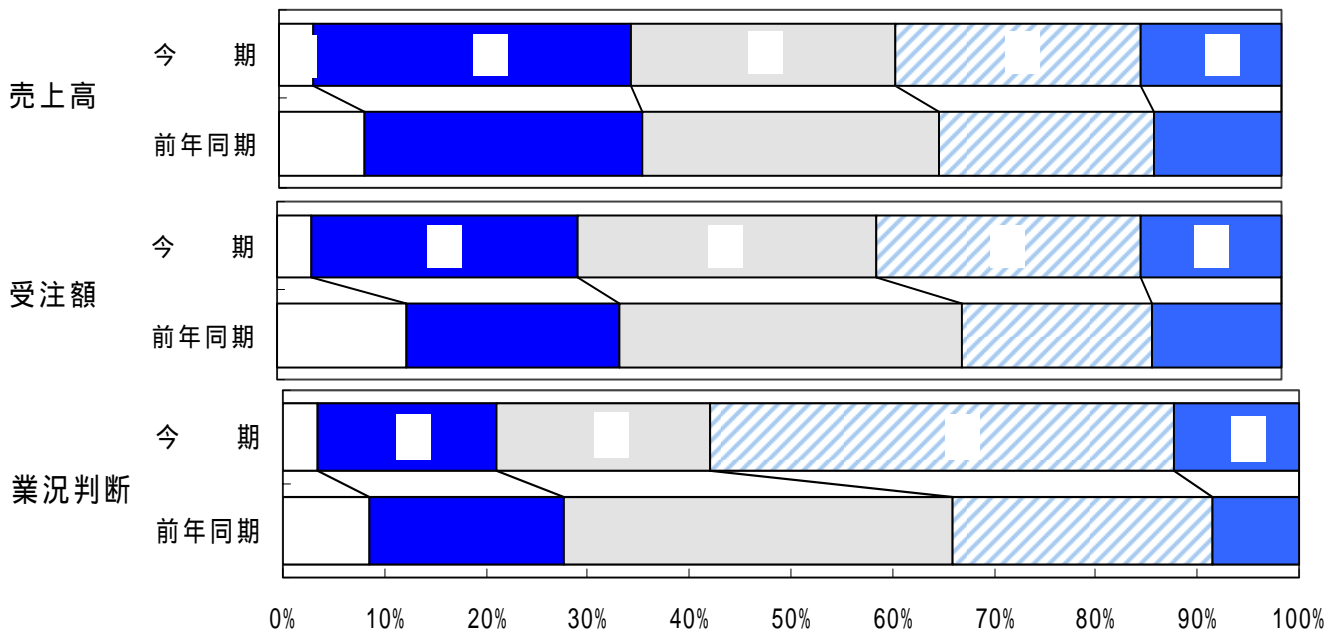
製造業は「業況判断」「売上高」「受注額」でそれぞれ今期ポイントが減少しており、他業種に比較して回復傾向にあった製造業でも先行き不透明感の出ていることがうかがえます。



<製造業>

(先、%)

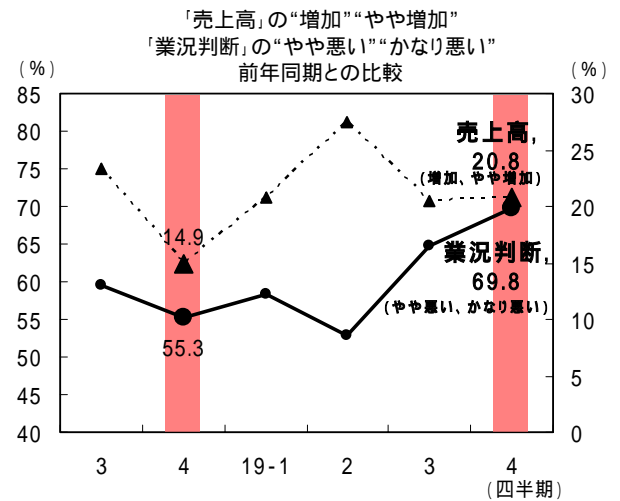
区分	売上高		受注額		区分	業況判断	
	19年1～3月	20年1～3月	19年1～3月	20年1～3月		19年1～3月	20年1～3月
増加	4	8.5	2	3.5	かなり良い	4	8.5
やや増加	13	27.7	18	31.6	やや良い	9	19.1
変らず	14	29.8	15	26.3	良くも悪くもない	18	38.3
やや減少	10	21.3	14	24.6	やや悪い	12	25.5
減少	6	12.8	8	14.0	かなり悪い	4	8.5
合計	47	100.0	57	100.0	合計	47	100.0



小売業の「売上高」では前年同期（回答数47先）は“増加”“やや増加”の割合が14.9%（7先）に対し、今期（回答数53先）は20.8%（11先）と5.9ポイント増加となっています。

「業況判断」では“やや悪い”“かなり悪い”が55.3%（26先）であったのに対し、今期は69.8%（37先）と前年同期に比べ14.5ポイント増加となっています。

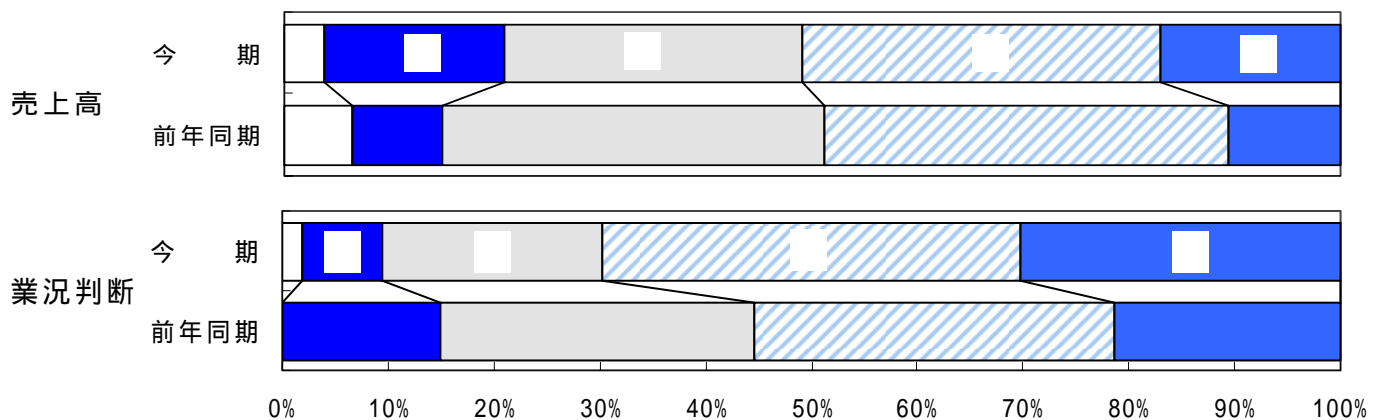
小売業の業況改善に見通しが立たないことから、依然として、地域内における個人消費の停滞感がうかがえます。



<小売業>

(先、%)

区分	売上高				区分	業況判断			
	19年1~3月		20年1~3月			19年1~3月		20年1~3月	
増加	3	6.4	2	3.8	かなり良い	0	0.0	1	1.9
やや増加	4	8.5	9	17.0	やや良い	7	14.9	4	7.5
変らず	17	36.2	15	28.3	良くも悪くもない	14	29.8	11	20.8
やや減少	18	38.3	18	34.0	やや悪い	16	34.0	21	39.6
減少	5	10.6	9	17.0	かなり悪い	10	21.3	16	30.2
合計	47	100.0	53	100.0	合計	47	100.0	53	100.0



有効求人倍率について

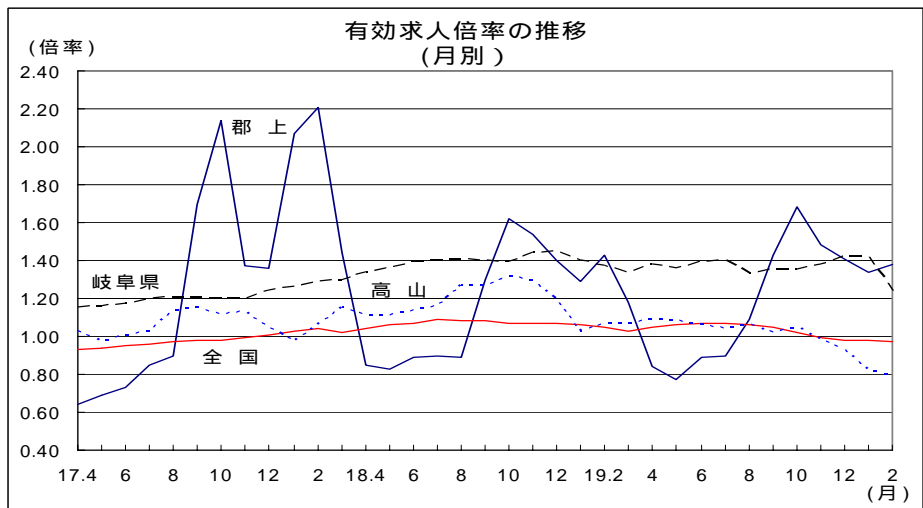
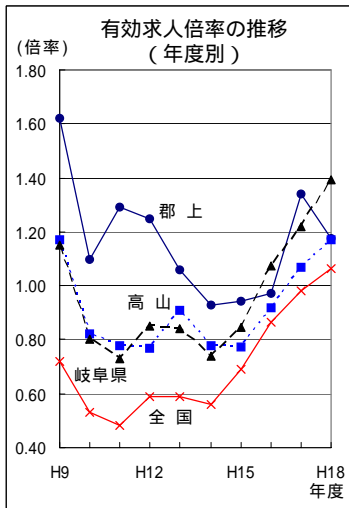
岐阜八幡(郡上市)、高山の公共職業安定所のご協力を得て、有効求人倍率(学卒を除きパートを含む)を掲載いたしております。

岐阜八幡管内の2月の有効求人倍率は、1.38倍で前月比0.04ポイント増加、前年同月比で0.05ポイント減少となりました。新規求人数は186人、前年同月比17人減となりました。高山管内の2月の同倍率は0.79倍で、前月比0.03ポイント減少、前年同月比0.28ポイント減少となりました。新規求人数は906人、前年同月比267人減となりました。

また、全国および岐阜県の2月の有効求人倍率は、全国が前月比0.01ポイント減少の0.97倍、岐阜県は前月比0.18ポイント低下の1.24倍となりました。

(資料提供：岐阜八幡、高山公共職業安定所)

$$\text{有効求人倍率} = \frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$$



年度別有効求人倍率

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
郡上	1.62	1.10	1.29	1.25	1.06	0.93	0.94	0.97	1.33	1.78
高山	1.17	0.82	0.78	1.00	0.90	0.77	0.77	0.92	1.07	1.17
岐阜県	1.15	0.76	0.74	0.89	0.78	0.74	0.84	1.07	1.21	1.39
全国	0.72	0.50	0.49	0.62	0.56	0.56	0.69	0.86	0.99	1.06

有効求人倍率

区分	17.4	5	6	7	8	9	10	11	12	18.1	2	3
郡上	0.64	0.69	0.73	0.85	0.90	1.70	2.14	1.37	1.36	2.07	2.21	1.44
高山	1.03	0.97	1.01	1.03	1.14	1.15	1.12	1.13	1.05	0.97	1.06	1.15
岐阜県	1.15	1.16	1.17	1.20	1.21	1.21	1.20	1.20	1.24	1.26	1.29	1.30
全国	0.93	0.94	0.95	0.96	0.97	0.98	0.98	0.99	1.01	1.03	1.04	1.02

区分	18.4	5	6	7	8	9	10	11	12	19.1	2	3
郡上	0.85	0.83	0.89	0.90	0.89	1.30	1.62	1.54	1.40	1.29	1.43	1.18
高山	1.11	1.11	1.14	1.16	1.27	1.27	1.32	1.30	1.19	1.03	1.07	1.07
岐阜県	1.34	1.36	1.39	1.40	1.41	1.40	1.39	1.44	1.45	1.40	1.37	1.34
全国	1.04	1.06	1.07	1.09	1.08	1.08	1.07	1.07	1.07	1.06	1.05	1.03

区分	19.4	5	6	7	8	9	10	11	12	20.1	2
郡上	0.84	0.77	0.89	0.90	1.09	1.43	1.68	1.48	1.41	1.34	1.38
高山	1.09	1.08	1.06	1.04	1.06	1.02	1.05	0.98	0.93	0.82	0.79
岐阜県	1.38	1.36	1.39	1.40	1.33	1.35	1.35	1.38	1.42	1.42	1.24
全国	1.05	1.06	1.07	1.07	1.06	1.05	1.02	0.99	0.98	0.98	0.97